



もりのさと



学校だより令和6年度6月号

「感動と笑顔あふれる学校づくり」のモデル校

校長 寺西 陽一

先日の運動会にはたくさんの方にご声援いただき、ありがとうございました。おかげさまで、子どもたちの頑張りとしがが伝わる「最高！」の運動会になりました。

さて、ここ数年、児童に行ったアンケートの中で、「自分にはよいところがある」「自分には夢がある」という問いに対して「とてもそう思う」と回答する杜の里小の児童は全国平均と比べてかなり低い結果が続いています。

令和6年度より杜の里小学校は「感動と笑顔あふれる学校づくり推進事業」モデル校の指定を受けました。これまでの教育活動を見直し、『自己肯定感』を高める取組を積極的に行っています。例えば、学びの過程での自己選択・自己決定・自己調整の場を大切に扱うことで、やらされる活動から自分事としてやってみたい活動を多く取り入れています。

また、教室や学校での学びが難しい児童の居場所として「校内教育支援センター」（ハートルーム・クローバールーム）の運用をはじめとする不登校対策COCOLOプランの実践研究に取り組んでいます。子どもたちひとりひとりの感動と笑顔を増やしていくことを目指して、学校はチャレンジしています。

交通安全について

5月11日（土）に、地区安全委員の皆様、育友会役員の皆様が、飛び出し防止ライン引きの作業を行っていただきました。ありがとうございました。

また、日頃より、見守りサポート隊の皆様、旗持ち当番の保護者の皆様には、子どもたちの登下校を見守っていただき、ありがとうございます。

本校の校区は、車の往来が激しく、かつ、細かな道路や交差点も多く、子どもたちの交通事故が心配されます。

特に、信号のない交差点や道路の横断では、子どもが自分で判断しなければなりません。

学校では、「止まる・左右を見る・確かめる プラスおじぎ」を推奨して、安全指導を行っています。

ぜひ、ご家庭でも、お子さんの通学路やご近所の具体的な場所をあげて、交通安全についてお話しください。

また、自転車に乗る際には、ヘルメットを着用するようお声がけをお願いいたします。



たてわり活動を通して、

上級生が下級生のお手本に！

運動会練習では、6年生が5年生に「若い力」を、4年生が3年生に「ソーラン」を教えてくれました。学年の枠を超えて協力し、共につくり上げようと関わり合う姿に胸が熱くなりました。また、日頃のたてわり掃除では、あちこちで掃除の仕方を教える微笑ましい姿が見られます。

上級生が下級生の憧れになる、お手本になる…そうやって杜の里っ子の良さが広がっていくを感じています。

熱中症予防 気をつけましょう！

今年の夏も猛暑が予報されています。学校でも熱中症予防に注意していきます。十分な水分補給のため、水筒（水・お茶・スポーツドリンクなど）を持参するようにご協力お願いいたします。夏季の服装（標準服）の扱いについては、後日お知らせします。